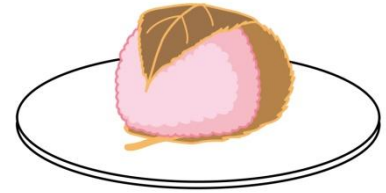


ほけんだよい

平成24年 3月 5日 寒河江市立南部小学校 保健室



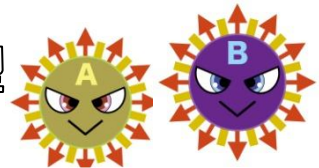
インフルエンザが また流行してきています

先週より市内の小中学校でインフルエンザがまた流行しはじめ、近隣の学校では70人以上の欠席者があったということで、学級閉鎖等の措置を行っていたようです。

南部小学校でも先週よりもインフルエンザにかかる人や発熱での欠席者が増加し、とても心配な状況です。週末に熱を出し、本日受診している人も多く、クラスによってはやむを得ず、学級閉鎖等の措置をとらなければならないことも考えられます。

現在、インフルエンザA型とB型が混在して出ていますので、どちらからにかかったからといって安心できない状況です。これ以上の感染拡大をふせぐためにも、それぞれのご家庭でも家族そろっての予防を心がけ、みなでインフルエンザの流行を阻止しましょう！！

インフルエンザA型とB型
両方でています



<本日(3月5日11:30現在)の欠席状況>

	欠席者(人)	
	インフルエンザ	その他
1の1	3	3
1の2	0	1
2の1	0	2
2の2	0	2
3の1	0	0
3の2	1	3
4の1	0	2
4の2	4	3
5の1	0	1
5の2	0	2
5の3	0	0
6の1	0	0
6の2	0	0
合計	8	19

○主な症状

頭痛・気持ち悪い・発熱・のどの痛み、腹痛など

頭痛と微熱(37℃~37.5℃)が1日くらい続き、ふつうのかぜのようでも、2日目に急に高熱が出てくる場合もあります。また、熱の出始めにインフルエンザの検査をして陰性でも、後で高熱が出てもう一度検査をしたら陽性になったという人もいますのでご注意ください。

○出席停止の期間について

インフルエンザと診断をうけた場合の出席停止期間は、「熱が下がってから2日たつまで」ということですが、現在、インフルエンザ薬を飲んですぐに熱が下がったということがよくあります。基本的には、主治医の先生の指示に従うこととなりますが、校医の先生、学校薬剤師の先生によれば、熱が下がってもそれは薬の力で、ウィルスは体の中にたくさんいる状態なので、人にうつす心配があるということです。そのため、インフルエンザの場合は5日間は休む必要があるとのことですので、登校の目安にさせていただきますようお願いいたします。

これ以上の流行拡大防止のためにもどうかご理解・ご協力のほどよろしくお願ひします。

*おたふくかぜは、おちついてきています。

まだかかっていない人は、予防接種をうけておいてもいいかもしれませんね。

ちなみに、永田は大人になってからかかり、大変な思いをしました(>_<)